

第3弾

激論!

これまでの日本、そして これから日本の日本を考える

2017年度・JFN通常総会／設立20周年記念企画

アメリカでのトランプ大統領誕生と
その後から見えてきたものとは何か

日時

2017年8月30日(水) 13:00~18:00

入場料
1,000円

(開場12:30)

場所

亀戸文化センター・カメリアホール

JR総武線「亀戸」駅北口・徒歩2分、東武亀戸線「亀戸」徒歩2分

〒136-0071 東京都江東区亀戸2-19-1 亀戸文化センター 電話 03-5626-2121

第1部

公開討論会 13:00~15:45

憲法問題

明日の自由を守る若手弁護士の会 (あすわか)

太田 啓子弁護士

文化・芸術

秋田雨雀 記念青年劇場 福島 明夫代表
土方与志

食料と農業

元農林水産大臣 山田 正彦弁護士

沖縄基地問題

沖縄の風・代表 糸数 けいこ参議院議員

核兵器廃絶

一般社団法人東友会 大岩 孝平代表理事
(東京都原爆被害者団体協議会・会長)

●コーディネーター 日本労協連 永戸 祐三理事長

●コメンテーター 立教大学 西谷 修特任教授

第2部

記念講演会＆時事鼎談

「どうなるこれからの日本経済と世界」

16:00~18:00

同志社大学大学院 浜 矩子教授



主催:一般社団法人日本フロンティア・ネットワーク

〔問合せ〕TEL 03-6907-8051

後援:一般社団法人日本社会連帯機構/日本労働者協同組合(ワーカーズコープ)連合会/協同総合研究所/パルシステム生活協同組合連合会

激論! これまでの日本、そしてこれからの日本を考える

アメリカでのトランプ大統領誕生とその後から見えてきたものとは何か

大変好評をいただいております「激論!これまでの日本、そしてこれからの日本を考える」公開討論会&記念講演会の第3弾を開催いたします。今回は、アメリカでのトランプ大統領誕生の中で、公開討論会のテーマを「憲法問題」「文化・芸術」「食料と農業」「沖縄基地問題」。さらには、昨年12月の国連総会での決議を受け、「核兵器のない世界」に向けて、今年は核兵器禁止条約の締約交渉をすすめる国連会議が開催されます。唯一の被爆国である日本として「核兵器廃絶」もテーマとします。まさに新たな企画として開催いたします。また、記念講演はTV・「時事放談」でお馴染みの同志社大学・浜矩子先生にお願いいたしました。格差・貧困が拡大する中、日本経済のこれからを考え合いたいと思います。暑い夏、是非、会場へ足を運んでいただき、「これまでの日本、そしてこれからの日本を」ご一緒に考え合いたいと思います。

一般社団法人日本フロンティア・ネットワークとは…

一般社団法人日本フロンティア・ネットワーク(JFN)は、企業・団体・市民と協同労働の協同組合であるワーカーズコープとの連携・連帯をはかり、仕事おこしのフロンティアとして、社会的経済連合をめざしてさまざまに事業・運動を展開しています。現在、環境事業のサポートや都市農村交流ツアーや、そしてその取り組みから生まれた東北復興支援のお酒・特別純米酒『笹ノ陽』普及・販売。福祉分野では総合生活支援サービス事業(Gシステム)を柱にまちづくりまで展望した事業活動を展開しています。おかげさまで設立20周年を迎えます。

第1部 公開討論会 13:00~15:45

●憲法問題

1999年国際基督教大学卒。2002年弁護士登録。湘南合同法律事務所所属。2013年4月より憲法カフェを開始し、今まで約150回各地で開催。主な取扱分野は離婚・相続等の家事事件、各種損害賠償請求等の民事事件一般。

明日の自由を守る若手弁護士の会(あすわか) 太田 啓子弁護士



●文化・芸術

東京都出身、東京大学法学部卒。1977年青年劇場入団、以来現代社会を鋭く描く創作劇の製作を多く手がける。1988年より製作部長、1997年には青年劇場・代表就任。公益社団法人日本芸能実演家団体協議会(芸団協)・常務理事、公益社団法人日本劇団協議会・専務理事も務め、幅広く活動を展開している。

秋田雨雀 記念青年劇場 福島 明夫代表
土方与志



●食料と農業

元農林水産大臣。弁護士。1993年衆議院選挙初当選、2012年まで5期務める。その間、衆議院農林水産委員会委員長や農林水産大臣など要職を歴任。農業者戸別所得補償を実現、TPPに反対し先頭に立って活動、現在に至る。著書「アメリカも批准できないTPP協定の内容は、こうだった!」(株式会社サイマー)など多数。

元農林水産大臣 山田 正彦弁護士



●沖縄基地問題

沖縄県読谷村に生まれる。米軍占領下で育ち、基地の重圧と平和の尊さについて身をもって実感。「もっとピース、もっとフェア」を訴え県議会議員3期連続当選を果たす。2004年全野党共闘の力で参議院議員初当選、現在、参議院会派「沖縄の風」を結成代表を務める。著書「いのちの声—女性・環境・平和の視点から」など多数。

沖縄の風・代表 糸数 けいこ参議院議員



●核兵器廃絶

中学1年生の時、広島市段原中町(爆心地から2キロ)の自宅で被爆。建物疎開作業に行く予定が体調不良で自宅に、一命をとりとめる。大学卒業後は大手証券会社に勤務。退職後、被爆者運動に参加、現在東友会・代表理事。反骨精神旺盛で鋭く政府の政策を批判。一方、保守から革新まで政治家・実業家との人脈も豊富。

一般社団法人東友会 大岩 孝平代表理事

(東京都原爆被害者団体協議会・会長)



●コーディネーター

中央大学法学部卒、在学中には全日本学生自治会連合・中央執行委員長として学生運動のリーダーで活躍。卒業後、建設一般全日自労・本部勤務、中央執行委員となる。その後、中高年雇用福祉事業団全国協議会・事務局長就任。日本労働者協同組合連合会・理事長、労協センター事業団・理事長などワーカーズコープのトップリーダーを歴任、現在日本社会連帯機構代表理事も。

一般社団法人日本フロンティア・ネットワーク 永戸 祐三会長



●コメンテーター

フランス現代思想の研究をベースに広くグローバル化世界の諸問題について発言。立憲デモクラシーの会、安保法制に反対する学者の会の呼びかけ人。主な著書「夜の鼓動にふれる—戦争論講義」(ちくま文庫)、「理性の探求」(岩波書店)、「破局のブリズム」(ぶねうま舎)、ド・ラ・ポエジー「自発的隸従論」監修(ちくま文庫)など。

立教大学文学研究科 西谷 修特任教授



第2部 記念講演会＆時事鼎談

「どうなるこれからの日本経済と世界」

16:00~18:00

同志社大学大学院 浜 矩子教授

同志社大学大学院ビジネス研究科教授。一橋大学経済学部卒。1975年、三菱総合研究所入社。ロンドン駐在員事務所所属長、同研究所主席研究員を経て2002年より現職。専攻はマクロ経済分析、「国際経済学」「国際金融論」「欧州経済論」。TV「時事放談」にも出演。大のお酒爱好者としても有名。著書に「さらばアホノミクス」「1ドル50円時代を生き抜く日本経済」など多数。



参加申込書: FAX 03-6907-8041 一般社団法人 日本フロンティア・ネットワーク総会事務局

フリガナ	男 ・ 女	所属	企業名 団体名 学校名	他 人
お名前				
ご住所	TEL () FAX () E-mail @			

〈問合せ〉TEL 03-6907-8051(申込みはFAXにてお願いします。)